





第十八卷

# 武者小路實篤全集 第十八卷

一九九一年四月一〇日 初版第一刷発行

著者——武者小路實篤

発行者——相賀徹夫

発行所——小学館

101-0 東京都千代田区一ツ橋三丁目三番一号

振替 東京八二二〇〇番

電話 編集〇三二二三〇一五二三四

製本〇三二二三〇一五七三五  
販売〇三二二三〇一五七三五

印刷・製本——大日本印刷株式会社

用紙——三菱製紙株式会社

\*著者検印は省略いたしました。 \*造本には十分注意しておりますが、万一落丁・乱丁などの不良品がありましたら、おとりかえいたします。 \*本書の内容の一部または全部を、無断で複写複製、コピーすることは、法律で認められた場合を除き、著作者および出版者の権利の侵害となりますので、その場合はあらかじめ小社あて許諾を求めてください。

Printed in Japan ISBN4-09-656018-9  
© Mikuni Shuppansha 1991

目

次

書簡

一

志賀直哉	三
木下利玄	一四九
正親町公和／正親町実慶	一五六
有島生馬	一五七
里見 弼〔山内英夫〕	一五七
柳 宗悦	一五八
園池公致	一六〇
郡 虎彦	一六二
細川護立	一六三
児島喜久雄	一八三
長与善郎	一八四
千家元麿	一九七
岸田劉生	一九九
中川一政	二〇一
河野通勢	二〇二
椿 貞雄	二〇五
小泉 鉄	二〇六

高村光太郎	一一〇七
山脇信徳	一一〇九
宮崎丈二	一一〇九
白樺編纂事務所	一一一六
赤木柘平	一一一七
小林秀雄	一一一八
尾崎一雄	一一一九
秋田雨雀	一一一九
長田秀雄	一一一九
亀井勝一郎	一一一〇
高見順	一一一一
庄野誠一	一一一一
舟木重信	一一一三
竹久夢二	一一一四
奥平英雄	一一一四
土方与志	一一一四
北条秀司	一一一五
巖谷三一	一一一六

和田英作	一一七
吉川富三	一一七
森田沙伊	一一八
吉井長三	一一八
コロンビア・ローズ	一一九
大津山国夫	一一九
松本弘二	一一〇
笛本寅	一一〇
神敬尚	一一一
赤羽尚志〔赤木健介〕	一一一
松下英麿	一二四
改造社	一二四
坂本一亀	一二五
河出書房	一二五
筑摩書房	一二六
神田豊穂	一二六
門川正雄	一二六
松宮順	一一六

足山 実	一三七
福知トクゾウ	一一八
周作人	一三九
川島伝吉	一四〇
松本長十郎	一四七
上田慶之助	一五六
佐々木秀光	一六六
悦田喜和雄	一六七
石川秀太郎	一六七
渡辺三郎	一七一
中川 孝	一七六
坂上真一郎	一八七
江馬 嵩 前田伍作	一八七
後藤貞太郎	一九〇
高橋信之助	一九六
直木孝次郎	一九七
津江市作	一九八
林 一雄	一一〇

右島四郎	.....	一一〇〇
藪中謙輔	.....	一一〇一
石井美子	.....	一一〇一
石川 弘	.....	一一〇一
江川美江	.....	一一〇一
太田幸之助	.....	一一〇三
岡 正治	.....	一一〇五
奥野ふさ子	.....	一一〇五
高橋ひさ子	.....	一一〇五
滝本貞次郎	.....	一一〇六
武田 昇	.....	一一〇七
竹村啓介	.....	一一〇七
西本裕子	.....	一一〇八
根津忠男	.....	一一〇九
野村保夫	.....	一一一〇
樋口尚吾	.....	一一一〇
樋口洋子	.....	一一一〇
水谷ルリ子	.....	一一一

渡辺貫二	一一一
杉山正雄他	一一一
日向新しき村諸兄姉	一一一
新しき村東京支部諸兄姉	一一一
竹尾秋子	一五五
武者小路房子	一五五
東坊城恭長	一五九
武者小路敏雄	一五九
武者小路実光	一五九
栗山美代	一五九
木村雅世	一五九
木村錦子	一五九
武者小路有紀子	一五九
武者小路家家族	一五九
武者小路安子	一五九
宛先不明	一五九
遺言状	一五九

芸術社版 武者小路実篤全集

三五二

第一卷 序 - 第二卷 序 - 第三卷 序 - 第四卷 序 - 第五卷 序 - 第七卷 序 - 序「第八卷」 - 序のかはり「第九卷」 - 第十卷 序 - 第十一卷

序 - 第十二卷 自序

調和社版 武者小路実篤著作集

三六〇

後記「人生論」 - 序「若き日の思ひ出」 - 序「生き残つた者」 - 序「愛慾・その妹」 - 序「眞理先生」 - 後書き「理想的社会」

新潮社版 武者小路実篤全集

三六六

後書き「第一卷」 - 後書き「第二卷」 - 後書き「第三卷」 - 後書き「第四卷」 - 後書き「第五卷」 - 後書き「第六卷」 - 後書き「第七卷」 - 後書き「第八卷」 - 後書き「第九卷」 - 後書き「第十卷」 - 後書き「第十一卷」 - 後書き「第十二卷」 - 後書き「第十三卷」 - 後書き「第十四卷」 - 後書き「第十五卷」 - 後書き「第十六卷」 - 後書き「第十七卷」 - 後書き「第十八卷」 - 後書き「第十九卷」 - 後書き「第二十卷」 - 後書き「第二十一卷」 - 後書き「第二十二卷」 - 後書き「第二十三卷」 - 後書き「第二十四卷」 - 後書き「第二十五卷」

推薦文その他

「漱石全集刊行会版「漱石全集」」

三八九

夏目さん

三八九

漱石の魅力

三八九

真剣・本気・正直・率直

三九〇

三八七

今度の書展に就て	三九〇
志賀の一面観	三九一
どの頁も生きてゐる全集	三九二
志賀直哉について	三九二
志賀に就いて	三九四
志賀直哉を偲ぶ書画展	三九四
倉田百三の「出家とその弟子」の上演に際し	三九五
一時代を代表する存在	三九六
千家元麿全集の出版を喜ぶ	三九六
〔講談社版「龜井勝一郎全集」〕	三九七
大雅の再確認	三九七
〔便利堂版「宋元の絵画」〕	三九七
独特の持味	三九八
岸田の油絵に就て	三九八
劉生日本画展について	三九九
岸田劉生の画に就いて	四〇〇
椿の遺作展に就て	四〇〇
〔椿貞雄遺作展目録〕	四〇一

浜田庄司君	四〇一
小林古径	四〇一
河野通勢の画に就て	四〇一
水量の多い大河	四〇三
ドストイエフスキイに就て	四〇四
ドストエフスキイに就て	四〇四
ヘルマン・ヘッセ全集に就て	四〇五
日本にもいい全集が出た！	四〇五
自然の玄妙に驚く	四〇六
カロッサに就て	四〇六
〔筑摩書房版ヴァレリイ全集〕	四〇七
文学の仕事	四〇七
〔花椿」武者小路有紀子後援会だより〕	四〇八
文芸時評その他	四一一
文芸時評〔一〕	四一三
文芸時評〔二〕	四二一
文芸時評〔三〕	四二五

- 文芸時評〔四〕 ..... 四三一  
文芸時評〔五〕 ..... 四三七  
谷崎潤一郎論 ..... 四四三

対談・座談会(付・座談会一覧) ..... 四五一

- 学習院時代を語る ..... 四五三  
母を語る ..... 四六五  
美術夜話 ..... 四七六  
親友交歎 ..... 四八九

座談会一覧 ..... 四九四

年譜 ..... 五〇七

作品年表 ..... 五四三

著書目録 ..... 七三五

解題  
索引

紅野敏郎

八二五

八七九

書

簡

